

2024年1月吉日

会 員 各 位

食品品質保持技術研究会
会 長 鍋 谷 浩 志

総会・講演会・情報交換会のご案内

拝啓 大寒の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、首題の件に関しまして下記次第によりハイブリッドにて開催する運びとなりました。つきましては、ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合せの上ご出席くださいますようお願いいたします。

整理の都合上、3月8日(金)迄に弊社ホームページにてお申込み下さるようお願い申し上げます。

なお、総会にご参加いただけない会員の方は委任状にご署名・ご捺印のうえ、ご返送くださいますようお願いいたします。

敬具

記

1 日時 2024年3月26日(火) 13時～19時(ハイブリッド)

2 場所 主婦会館プラザエフ スズラン(9階)
JR四谷駅 麴町口 徒歩1分
丸の内線・南北線 四ツ谷駅 徒歩2分
〒102-0085 東京都千代田区六番町15番地
Tel: 03-3265-8111
(当日以外の電話連絡はご遠慮ください。)

3 参加費用 **講演会** 会 員…無 料
非会員…2,000円

* (一社)日本食品包装協会様会員様の講演会参加費は1,000円となります。

情報交換会 会 員…2名様まで無料
(3名様以上ご出席のときは、追加1名様につき3,000円
ご負担願います。当日会場にて頂戴いたします。)
非会員…5,000円

4 申込み [食品品質保持技術研究会ホームページ](#)よりお申込み下さい。
(情報交換会へご参加いただける場合はリアル参加でお申し込みください。)
*受講票は発行しておりません。
リアル参加の場合、受付にて名刺のご提出をお願いします。

- 4 食品品質保持技術研究会総会・講演会・情報交換会 (13:00～19:00)
- ◎ 会長挨拶 (13:00～13:10)
 - ◎ 総会 (13:10～13:40)
 - 議題 1 2023 年度事業報告、収支決算報告承認の件
 - 2 2024 年度事業計画、収支予算案承認の件
 - 3 本会の運営に関する件

- ◎ 講演会 (14:10～17:00)

- 食品ロス削減における包装の役割と今後の展開 (14:10～15:30)

日本女子大学 家政学部 食物学科
食品学・食品包装学研究室
准教授 北澤 裕明 氏

食品ロスの削減において包装は不可欠なものです。これからは環境負荷も勘案したうえで適正化を図っていくことが重要となります。本講演では、幾つかの食品を例に主要な品質項目とその劣化防止における要点について解説します。なお、食品ロスの削減に関しては包装の一次機能である保護性が主にその役割を担ってきたと考えられますが、二次機能（便利性）や三次機能（情報伝達機能）が果たせる役割についても併せて考えてみたいと思います。

- 休憩 (15:30～15:40)

- 新たな食品表示制度の検証と今後の課題 (15:40～17:00)

公立大学法人 宮城大学
名誉教授 池戸 重信 氏

今年は消費者庁が設立して 15 年、食品表示法が制定されて 11 年目を迎える。これまでの間、同法に基づき各種の新たな施策が展開されてきたが、経過措置期間を終え、またコロナ禍も落ち着いてきた現在、本制度に対する評価が問われている。本講では、新たな食品表示ルール等に対する消費者の理解度や事業者サイドの対応状況等を検証とともに、消費者庁の懇談会の検討状況等も踏まえ、残された課題及び今後の食品表示制度の展開方向を予測する。

- ◎ 情報交換会 (17:10～19:00)

以 上

お問合せは
品保研事務局 織本・鈴木まで
T E L 03-3469-7131 F A X 03-3469-7009

委任状

私は、
を代理人とし、下記の権限を
委任します。

1、2024年3月26日開催の総会において下記事項を議決する権限

記

第1号議案	2023年度事業報告、収支決算報告承認の件
第2号議案	2024年度事業計画案、収支予算案承認の件
第3号議案	本会の運営に関する件

年 月 日

会 員 名

及び住所

担 当 者 名

印

以上